

Covered Bridge を訪ねて

確か日本の四国にも、屋根つきの橋があると聞いている。夏に川の上で暑さをしのぐには最適だとのことで作られたとか、真偽のほどは定かではないが、言われてみれば納得がいく。ここアメリカのインディアナでも似たような橋がたくさんある。特にビンセンスから100キロほど北の PARKE COUNTY にはこうした橋がいくつも掛かっている。Covered Bridge



と呼ばれている。なにに目的でこうした橋が作られたのかはよくわからないが、あちこちにあるところから見ても何かの目的があつてのことに違いない。この橋めぐりをした。

中には、今でも車が通れるほど丈夫なものもあり、なかなか風情がある。作りはほとんど同じで、木材を使ってアーチ式の構造をしている。この地方だけでおよそ40あり、これを車でドライブしながら楽しめるようになっている。アメリカは、道路の名前がきちんとした決まりどおりになっているので慣れていけば容易に場所にたどりつけるのであるが、こちらはなかなかそうは行かない。番号を読み違えたり、一足早く曲がってしまったり、なかには、とんでもない方角違いをしたりで、効率よくとは行かなかったが、それでもいくつの橋にたどり着くことができたので、これを楽しんでいただきたい。



ただ、なれない車での地図とにらめっこしながら、道路の案内を頼りに橋を探すのであるが、こちらの道路標識は極めて質素というよりも、むしろオリエンテーリングをしている感じ。A4程度の小さな看板に、橋の形をしたマークと名前が書いてあり、もうしわけ程度に矢印がついてくるくらいだ。だから、大きな看板で誰でもわかるような標識があると思っていれば大間違い。また、それだけに、突然、見つけて、ハッと驚くこともしばしばで、

これもまた楽しいドライブの方法かも知れない。



ここまでにとどりつくには、インディアナの農村の道路を好きなだけドライブすることになる。高速道路は自分の前後何キロと車が居ないし、道路は直線で少し飽きがくるくらい。それでも、回りの風景は、これぞアメリカの大平原と言った印象である。行きかえりのドライブの景色を楽しんでください。



これらは、ドライブの途中での風景です。
ついでに、こちらの町の様子も紹介しましょう。



Terre Haute の町並み



Rockville のメインストリート



この川に **Bridgestone Cover Bridge**
が掛かっている。



Fallen Rock

インディアナは、ほとんど山がないので、こうしたクリークと湖がレクリエーションの中心である。日曜日にドライブをしていると車の後ろに大きなレジャーボートをつけた乗用車をよく見かける。本当にこちらの人はボートがすきで、ひょいと近くの湖に楽しみに行く感じ。